

平成29年3月21日

保護者の皆さま

秋田県立西仙北高等学校
校長 小松 照夫

平成28年度「保護者アンケート」への回答について

春分の候、保護者の皆さまには益々御健勝のこととお喜び申し上げます。
日頃より本校教育活動に対し御理解と御協力を賜りありがとうございます。
さて、過日は御多忙にもかかわらず「保護者アンケート」へ御協力いただき、誠にありがとうございました。お寄せいただいたアンケート結果等について次のとおり回答いたしますので御一読いただきますようお願いいたします。

1 評価について

評価「そう思う」「どちらかというと思う」の割合が全体で70%未満の次の項目について回答いたします。

- ・学校は生徒が困ったとき、親身になって相談にのってくれていると思いますか。69%
- ・生徒は学習方法を身につけていると思いますか。59%
- ・生徒の家庭学習時間は確保されていると思いますか。50%
- ・部活動(同好会)は充実していると思いますか。68%
- ・生徒会活動やホームルーム活動は充実していると思いますか。66%
- ・PTAや学校行事などに積極的に参加している方だと思いませんか。40%

本校では、定期的な生徒と担任との面談はもとより、保護者の皆さまに御来校いただき三者面談を実施しています。また、スクールカウンセラーとの面談による教育相談も行っています。ぜひそうした機会を活用してください。二年生では進路指導の一環として、管理職や就職支援員をはじめ担任や教科担当ではない教職員との面談も実施しています。今後も、生徒が自分の悩みを相談できる教職員との信頼関係を高めるよう努めます。

各授業では年度当初にガイダンスを行い、ノートの取り方や予習復習の大切さを指導しています。本校の特色ある教育活動「西高チャレンジ」では数学や英語の学び直しをティームティーチングで行っています。また、「手帳」を活用した学習時間の自己管理を指導しています。部活動やアルバイト、通学時間と時間はいくらあっても足りないのが生徒達の実感だと思います。まずは自己管理の在り方をしっかり指導します。

現在、運動部7つ、文化部4つ、同好会1つが活動しています。野球、サッカー、バドミントンは強化指定部として特に力を入れた指導をお願いしています。女子バレーボール部は雄勝高校と合同チームを組んで各種大会に出場し頑張っているところです。全校生徒数に対して開設できる部には限りがあります。生徒には現在活動している部への入部を勧め、生徒同士が互いに高めあいながら高校生活を一層充実したものとできるよう指導に努めます。

生徒会は各種委員会の活動等を通して組織的に運営されています。生徒会の目標に沿って各委員会では活動計画を立てていますが、生徒がより自主的に活動できるよう担当顧問との連携を働きかけます。各クラスでは生徒一人ひとりに役員を分担しています。生徒会活動を通じて自己有用感が高められるよう指導に努めます。また、ホームルーム活動がそれぞれのクラスの個性を発揮してより特色のある活動ができるよう取組を工夫します。

PTA活動は、役員が皆さまが中心となって「朝の声掛け運動」や「綱よい・除雪ボランティア」時の「どん菓子」プレゼント等例年以上にさまざまな事業を企画し取り組んでいただきました。役員が皆さまに限らず会員の皆さまにはこれからも教育活動への御支援よろしく申し上げます。「西高だより」をはじめ各分掌各学年、クラス通信等御覧いただき、学校行事の際はぜひ御来校ください。今後もホームページ等を活用して広報活動に努めます。

2 質問・要望等について

お寄せいただいた質問・要望等を大別し、代表的な内容について回答いたします。

校長先生は部活動をどこまで理解できているのか知りたいです。もっと部活動の種類をもうけて貰いたいと思います。(1年)

部活動ですが、県南での試合が多いのは分かりますが、最寄り駅から会場が遠いとか交通手段がない場合に親が送り迎えしないといけない時があります。バスを出してくれるかジャンボタクシーを使うなどの手段をとっていただければ大変助かります。どうしても仕事を休めない時があります。(2年)

生徒数減や部活動加入率が減少している現状で、あらたな部活動を増やすまでには至っていません。特に女子生徒の運動部加入率の減少は全県的な課題ともなっています。本校としても現状の打開を図っているところです。送迎に関しては、部員数によって交通費の負担額が問題となります。顧問と保護者間とで連携を図り、より適切な方法を検討していきます。

整容検査時、地毛で茶髪でも染めさせるのはやりすぎではないかと思います。外で日当たりの良い場所での検査だと、いくら黒髪の子でも多少は茶色に見えるのではないかと？他校での検査はどうなのか？もう1度見直しが必要ではないかと？(2年)

西仙北地区に1校しか高校がない為、貴校の生徒の行動がすぐ分かります。一部の生徒の行動、言動が全体のイメージに伝わると思うので、身だしなみ、行動を注意された方が良いと思います。特に、電車内の態度・床に座ったり…。あまり良くないですよ。学校全体が良いイメージになってほしいです。(3年)

「高校生の入社試験では頭髪・眉毛を厳しく見えています」就職試験の面接を担当している方から言われた言葉です。高校生らしく爽やかであること、染色、脱色にあたる行為を行わないことなど、常に就職試験や進学試験を意識した整容で学校生活を送ってもらいたいと考えています。なお、新年度から必要に応じて「地毛届」の提出を検討しています。

地域の皆様から「乗車マナーが悪い」という御指摘が毎年のように寄せられます。本年度は地域の高校生生徒指導部会の事業に加え、本校単独で「乗車マナー指導」を実施しました。職員が同乗していたためかマナーの悪さは御指摘ほどではありませんでしたが、整容の乱れはやはり目につき本校の悪いイメージに繋がっているのではないかと印象を受けました。

本校の整容指導は他校に比べ多少厳しい面もあるかと思いますが、生徒の進路希望の達成と西仙北高校のイメージアップへの取組と御理解いただければと思います。整容指導は全校一斉実施の形をとり、基準にブレがないよう全職員で取り組んでいます。各クラスにも正しい整容に関するイラストを掲示し周知に努めています。御家庭での御協力と御理解よろしく願いいたします。

学校評議員の皆さまには、「保護者・生徒アンケート」、「教職員アンケート」を御覧いただき学校経営に対する御意見を伺いました。いただいた御意見をもとに学校では次年度への改善策を立案しています。保護者・生徒アンケート結果とあわせてホームページに掲載しておりますのでぜひ御覧ください。

保護者の皆さまには、今後もより良い学校づくりへ向けて、御提言・御協力を賜りますよう、お願いいたします。